

いわぬまぶんかざいつうしん 岩沼文化財通信

じょうもんじだい
～縄文時代①～



岩沼市マスコットキャラクター
岩沼係長

第18号

2024年6月5日発行

岩沼市ふるさと展示室(市民図書館2階)

TEL:0223-25-2302

質問受付中!

今回は、縄文人の暮らしについて見ていこうと思います。縄文時代はおよそ1万2000年前から始まり、約1万年間も続いたとても長い時代です。人々は木の実や山菜などの植物をとって食べ、シカやイノシシなどをつかまえるため、狩りをして生活していました。

縄文時代の岩沼の地形

岩沼の縄文時代の遺跡がある場所を

地図①で表しました。地図①を見ると

縄文時代の遺跡が西側に集中している

ことがわかります。どうして西側に集中し

ているのでしょうか。その答えは、当時の

気候にあります。



地図② 6500年前の岩沼の地形



地図① 市内の縄文遺跡

縄文時代は、地球の気温が最も暖かかった時期で

氷河期に形成された氷が溶け出し、海面が現在よりも高く

なっていました。地図②のとおり、岩沼の町のほとんどは、

海の中だったのです。

縄文時代の人々が生活していた場所が岩沼の西側(山地

や小高い丘)に多い理由がわかると思います。

畑堤上貝塚で見つかったヤマトシジミ



ヤマトシジミは海水と淡水が混ざった所に生息するため、当時は、海が現在よりも岩沼の奥まで入りこんでいたということがわかります。